

合言葉は「えがおいっぱい ☺ 元気いっぱい」

御嵩小校報

令和3年度

第15号

2月10日

学校の教育目標

のびよう

きたえよう

せいりっぱい

・みんなで学ぶ子

・たすけあう子

・けんこうな子

☆御嵩小の情報は
HPでどうぞ

令和3年度後期学校評価の結果及び保護者意見への回答①

1学期末に、保護者・児童を対象に学校評価アンケートを実施しました。今回の学校だより、そしてホームページで、結果を公開させていただきます。また、PTA役員会、学校運営協議会でもアンケート結果を話題にして学校改善に活かしていきます。ご協力ありがとうございました。

【保護者の回答率】 74.4% (前回81.3%)

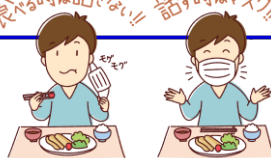
【達成度など評価の見方】 達成度 ◎:90以上 ○:80~89 ー:70~79 ▲:70未満

↑:前期より2ポイント以上上昇 ↓:前期より2ポイント以上下降

保護者からのご意見 ○:成果 ▲:課題 ◇:提言その他 →: 学校からの回答

項 目		評 価 指 標		達 成 度		
				前 期	後 期	
1	充実感	保護者	お子さんは、楽しく学校へ通っている。	88 ○	90 ◎	↑
		児童	学校に楽しく通っています。	89 ○	93 ◎	↑
保護者より	○進路の事で、親切に対応、相談に乗っていただきありがとうございました。 ○児童、親、担任の先生を中心に、言語教室の先生や学年主任の先生と報連相がとれていて、とても助かっています。寄り添いあたたかく見守っていただき、ありがとうございます。 ○対策をしっかりしながらの参観や運動会が見られて嬉しかったです。 ○コロナ禍ではありますが、運動会、参観日、校外学習と取り組んで頂いたのはとてもありがたかったです。 →コロナ禍でも可能な限り、できる方法を模索しながら行事等に取り組むように今後も進めていきます。					
						
2	生活規律	保護者	お子さんは、規則正しいリズムで生活している。	86 ○	84 ○	↓
		児童	早寝・早起きを心がけ、朝ごはんを食べています。	86 ○	88 ○	↑
3	安全な生活	保護者	お子さんは、安全に気を付けて生活している。	90 ◎	90 ◎	
		児童	安全に気を付けて、生活をしています。	94 ◎	97 ◎	↑
保護者より	【生活規律について】 ○学校で起きたちょっとしたトラブルにも、しっかり向き合ってくれて対応していただけるので、子供も安心して学校に行くことができます。とても忙しい中、些細なことまですぐに対応して頂けるのはとてもありがたいです。(2年、3年の担任の先生) ○担任の先生から、連絡帳を通して子供が楽しく学校生活を送っている姿をときどき記入していただくことがあり、学校での様子がわかりとてもありがたいです。 →大変うれしいお言葉をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございます。 ▲12月は早く帰って来すぎて留守番の時間が長くなるのが心配なので、あまり早く帰らせないでほしいです。五分休みも毎時間はやめてほしいです。子どもも忙しすぎて大変だと訴えています。毎回お願いしていますが五分がいいとの意見ばかり優先されているのが納得できません。五分休みがいいという声を親も子ども周りでは聞いたことがないです。 →1時間目と2時間目の間、3時間目と4時間目の業間休みを5分にすることで、教室内のトラブルが以前より減ってきて、授業がスムーズに始められる時が多くなったのは事実です。2時間目後の20分休みや昼休みに十分時間を取って、今後も、子どもたちの心を解放させる時間を大切にしたいと考えています。					
	【安全な生活について】 ○朝の登校の出発時間が前より遅くなったのと、下校の時間が早くなった事は遠い地区の子どもにはありがたいので引き続き継続して頂きたいです。 →今の状況が続く限り来年度も変更はありません。登校時刻は適正な時刻になったため継続したいと考えています。 ▲授業参観を安全に行って頂きありがとうございました。朝の交通安全当番時に、挨拶してくれる通学班と全くしない通学班があるなあとも思います。挨拶をする班は上級生がしっかりと安全に気を付けている印象を受けます。また、登下校時の安全について、通学時の事故もありましたし、各家庭と学校それぞれで、子ども達に気を付けるよう伝えなければいけないと思います。 →事故が起きるからではなく、積極的に交通安全指導を進めるようにします。 ▲分団や学年別での登下校をもう少し学校側から注意してもらいたいです。朝子供を送りについて行くと、道幅いっぱい広がりがながら歩いている分団を見かけます。自分の子供のある分団でも、列がバラバラになったり、副分団長が分団長と一緒に先頭を歩き、最後尾が1年生になっていることもあります。コロナの関係で先生方が学校で待機しなければならぬのは承知していますが、手の空いている先生がいっぱいなら、車でパトロールしてもらってもいいので、もう少し登下校に目を向けてもらいたいです。 →朝は、職員での対応が難しいため、現場での指導でなく、その都度分団会を開いて指導をしております。このような時だからこそ、地域での見守りが大変ありがたいです。これからも見守り活動をお願いします。 ▲今年度交通事故がよくあったので、危ない箇所の確認やボランティアの方に立ってもらったりなどした方がよいと思いました。分団の交通安全指導。家庭教育学級の行事も今後もやって欲しい。 ▲登校で低学年が走らないとついていけないペースは転んだりして危険です。縁石を歩いたり危険な場面を見ます。再度、交通ルールを確認して指導して下さい。 →危険箇所の確認など地区委員会を中心とした交通安全指導は行っております。今後も地域や警察署と協力して子どもの安全を守っていきたく思います。 ▲下校時の見守りを強化してほしいです。バラバラになっていて危ないし、通学路ではない所を通っているのをよく見かけます。 →教えてくださってありがとうございます。下校の仕方について指導を継続していきます。 ▲ロケット遊具で遊ばないなら取り壊してください。子供達がいつ遊べるのかと思い続けていて可哀想です。 ▲ロケット遊具で遊ばないなら取り壊して欲しい。遊びたいのに遊べない子供達が可哀想。 ▲ロケット遊具を早く直して欲しい。 →老朽化のため使えないことと、現在の遊具使用の基準に合わないことから、撤去を考えておりました。この度、御嵩町のご支援をいただき、年度末に撤去できることになりました。撤去後の新しい遊具の設置については、予算のこともありますので今後検討していきます。 ◇下校時間はもう一斉下校にしてほしい。学年別にしないでいいと思う。 →下校の仕方については、コロナ感染の状況によって判断させていただいております。ご理解ください。					



4	言葉づかい・挨拶	保護者	お子さんは、よい言葉遣いや気持ちのよい挨拶が身に付いている。	63 ▲	65 ▲	↑
		児童	ほかほか言葉、気持ちのよいあいさつを心がけています。	90 ◎	91 ◎	
5	体力 向上	保護者	お子さんは、健康増進、体力向上のため、運動に親しんでいる。	67 ▲	64 ▲	↓
		児童	休み時間は元気に外であそんだり、運動したりしています。	75 —	78 —	↑
6	向上心	保護者	お子さんは、目標をもち、その達成に向けてねばり強く努力している。	63 ▲	63 ▲	
		児童	学習や運動は、めあてをもってがんばるようにしています。	88 ○	88 ○	
7	自己有用感	保護者	お子さんは、困っている人を助けたり、人の役に立ちたいと考えている。	80 ○	81 ○	
		児童	困っている人を助けたり、人の役に立てるようにしたりしています。	84 ○	88 ○	↑
8	学習習慣	保護者	お子さんは、家庭で学習する習慣が身に付いている。	67 ▲	69 ▲	↑
		児童	家庭では、宿題など学習をしっかりとやっています。	88 ○	90 ◎	↑
9	郷土愛	保護者	お子さんは、地域の行事・取組等に積極的に参加・協力している。	47 ▲	44 ▲	↓
		児童	みたけ町や地域の行事や取組によく参加します。	51 ▲	51 ▲	
10	教育目標・学校づくり	保護者	学校は、教育目標や方針等の内容を明確にして、学校づくりを進めている。	79 —	80 ○	
		児童	「えがおいっぱい、元気いっぱい」をめざして生活しています。	90 ◎	91 ◎	
保護者より	○コロナ禍の中、修学旅行だけでなく、中山道や関ヶ原など校外学習に行けることを喜んでいました。全校生徒の前でソーラン節をしたり、できる限りの活動をする取り組みに感謝しています。 ○コロナ禍の中ですが、運動会や参観日、社会見学等を実施してくださり、ありがとうございます。子どもにとって友達や先生との楽しい思い出はもちろん、親も学校での様子や同じクラスの友達の顔を見る機会となり有難いです。 ○担任の先生に配慮いただいたおかげで子どもが安心して教室で過ごすことができています。個別の対応をしていただけてありがたいです。宿題を強要されることがないので自分のペースで学習できているのでありがたいです。→ありがとうございます。 ▲小学校生活も残り4ヶ月を切りましたが、コロナの流行で高学年になってからの学校行事がほとんどなくこのまま卒業かと思うと寂しい気持ちがあります。 →子ども達に充実感を味わわせるような取組を行って卒業に向かわせていきたいと考えています。 ▲子供の話を聞くで低学年を優遇しているように感じます。低学年の言葉遣いもかなり悪いですね。高学年からすれば生意気に見えると思います。それを先生方は注意するわけでもないそうですし、遠回しに高学年が我慢しろと言っているように聞こえます。朝、旗当番で信号に立ちますが、挨拶もまったくしません。挨拶は伝統なんですよね？まったく出来てない事を伝統って変ですね。挨拶は家庭環境だと思うので学校にいうのも違うとは思いますが、学校でそういった取り組みがあるのならきちんとしていただけたらいいと思います。 →言葉遣いと挨拶の指導は、学校と家庭との協力が欠かせません。お互いに協力して指導していきましょう。 ▲気になったのが、お友達によって男の子・女の子の言葉遣いが悪い。・子どもと遊んでくれたり寄り添ってくれてありがとうございます。 ▲子どもの悩みにしっかり向き合ってくれてありがとうございます。高学年子ども同士、思いやりの気持ちをもてる友達が増えてほしいです。 →普段の言葉遣い、言語環境を整えていくことが、思いやりの醸成に繋がることは言うまでもありません。私達職員が手本となるよう言葉遣いに気を付けていきたいと思っています。 ▲コロナ禍で大変な思いと決断を強いられている先生方へお疲れ様です。そして、どれが最善なのかも迷走していると思います。いつもありがとうございます。先日スポ少の賞状を持って帰ってきたのですが、クシャクシャでした。是非会長さん等に連絡し取りに来てもらうようお願いして欲しいです。(大切な賞状を大切に扱わないことも悪いですが。) →大変失礼しました。個人の賞状については、きれいな形でご家庭に返すことができるようにしたいと思います。 ◇挨拶を強化してください。 ◇今まで通り歯磨きといじめのない社会を継続して欲しいです。 →定期的にアンケートを行い、実態把握に努めます。					
						
11	いじめ・差別	保護者	学校は、いじめや差別のない温かい学校づくりに取り組んでいる。	72 —	69 ▲	↓
		児童	人をいじめたりせず、仲間と仲良く生活しています。	94 ◎	94 ◎	
保護者より	○昨年はコロナの影響で校外学習があまりできていなかったのですが、今年、修学旅行に行けたことで普段あまり話さない子達とも楽しい思い出が沢山できたようです。ありがとうございます。 →実施できたことが何よりです。ありがとうございました。 ▲子供が同学年の児童から暴行を受けました。先生は加害者と話し合いの場を設けて頂いたそうですが加害者に本当に伝わっているか不明です。加害者の親にも伝えていないみたいですがそんな対応で良いのでしょうか？ →相手の保護者にも伝え、解決していますが、今後も不信任に繋がらないように対応していきます。					
12	健康	保護者	学校は、歯みがき、食育など健康に関わる指導を推進している。	87 ○	83 ○	↓
		児童	歯みがきや手洗い、うがいなどをして、健康に気をつけています。	95 ◎	97 ◎	↑
保護者より	◇いつもお世話になっております。子どもの様子をよく見ていただき、先生方には感謝でいっぱいです。今年度は、運動会や授業参観などもコロナ対策を配慮しつつ行われ、保護者参観が出来たので、ありがたかったです。歯磨き指導は、まだ難しいでしょうか？ →飛沫感染のリスクを考えると、学校で歯磨きを行うことは、現時点では難しいです。教材や資料を使った歯科指導を続けます。 ▲運動会が参観できたのは有難いですが、外でやっていて保護者もかなり離れていたの、競技中は子どものマスクは外してもいいのではないかと思います。 ▲去年はコロナ禍で、運動会の参観がなかったし、校外学習もなく寂しい1年でしたが今年は感染対策をしながらやる事が出来てよかったです。まだまだコロナの終息はわかりませんが運動会の競技中のみ、子どものマスクは基本、外してもいいのではないかなあと思いました。 →状況に応じて、マスクを外していきます。 ▲いまだに鼻マスクの先生がいるようです。改善を求めます。 →話しているとどうしてもマスクが下がることもありますが、児童の模範として正しいマスク着用にも努めていきます。 ◇子供から給食の量が少ないと聞くので、給食費が上がっても仕方ないので量を増やして欲しいです。学校全体の学力の低下を、学校、親、子が再認識し学力向上するという強い指導が必要だと思います。 →栄養教諭によって、必要な栄養が計算されており、一人分が同じ量になるように指導しています。低学年・中学年・高学年の3つに分けられています。帰宅後に、補食等で協力をお願いします。					
	食べる時は話さない!! 話す時はマスク!! 					

次号へ続く